

2021年度 事業計画案

音楽ボランティア派遣事業

●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常1施設につき1名~5名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約45分~60分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

●事業計画

音の風コロナウイルス感染症対策のガイドラインに基づいて活動の実施もしくは中止するかを判断し、活動を実施する場合には感染予防対策を徹底する。状況が好転した際に、スムーズに活動が再開できるよう、会員に対してメールやSNSなどを通じて情報共有を行う。

アーティスト派遣事業

●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

●事業計画

音の風コロナウイルス感染症対策のガイドラインに基づいて活動の実施もしくは中止するかを判断し、活動を実施する場合には感染予防対策を徹底する。オンデマンドを活用した音楽活動の可能性も検討する。状況が好転した際に、スムーズに活動が再開できるよう、会員に対してメールやSNSなどを通じて情報共有を行う。

ミュージックサロン事業

●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。

今年度もコロナ禍の影響は続くと予想され、特に上半期は現状維持しながらも、下期以降の世情の変化に合わせて増員につながる準備に重きを置くこととする。各講座については国や自治体からの休業要請がない限りはガイドラインに沿って通常開催とする。(歌声教室については、高齢者への感染対策を優先として休止する場合がある。)また、必要に応じて昨年度実施のハイブリッド対応は適宜行う。

ポップスコラス（岡崎リトルポップスターズ）

●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらおうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。

2020年度で結成8年を迎える、地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

●事業計画

昨年度のメンバー減少を補填すべく、退会・休会者への勧誘、広報強化する。生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内15名体制を目標とする。

ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに生きがいつくりにも貢献する。2021年10月で結成7年を迎え、結束力が強く現状の良い雰囲気を持しながら活動し社会貢献につなげる。

●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内増員2名を目標とする。

中高年のための歌声教室

●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

●事業計画

高齢者へのコロナ感染拡大抑制対応（感染対策の強化、入場者制限、開催時間の短縮）に配慮しながらも、健康維持のため継続できるよう工夫する。

中高年のためのピアノサロン

●事業の目的と内容

中高年の方を対象としたオープン型のピアノレッスンで、クオリティ・オブ・ライフの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。10人以上の体制に向けての運営対応を整える。

ポップスコーラスアドバンスコース

●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内増員2名を目標とする。

子どもコーラス Comodo

●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなく、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

●事業計画

昨年度のメンバー減少を補填すべく、生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内8名体制を目標とする。

ミュージックサロンイベント事業

●事業計画

- ① ミュージックサロンコンサート（2021年9月11日ロームシアター京都ノースホール）
- ② 高齢者向け「健康音楽体操（仮）」開講準備。その他可能であればオンラインを活用したイベントを開催する。

岡崎いきいき市民活動センター

指定管理を開始して10年となる。岡崎地域において地域に根差した活動が定着し、地元団体のコーディネートがスムーズにできるようになった。指定管理期間としては、第3期の最終年3年目を迎え、次期の指定管理に向けて申請書を作成する。昨年からの「文化芸術における社会的包摂」に関する事業をさらに深めていく。

・第4期指定管理募集（7月）

・事業費（予算削減のため、例年より50%減の50万円で実施する）

①市民活動支援事業「レコードを聴く会」（年10回）、いしいしんじさん、新川先生によるレコードを聴く会（年2回開催）

②文化芸術交流連携事業「社会包摂とアートシンポジウム」（9/11 ロームシアター京都にて開催）

③大学・学生連携事業「岡崎ワールドミュージックフェスタワークショップ」（10/17開催予定）

「健康リズム体操」

④地域交流連携事業「岡崎わいわい文化祭」（2月開催）「岡崎ガーデン倶楽部」「岡崎まち歩き～アートを巡る～」

※コロナウイルス感染症の影響により活動を中止・変更する可能性がある。

スマイルミュージックフェスティバル事業

●事業の目的と内容

「障害のある方もない方もともに音楽を楽しむイベント」として東山区の4つの機関（NPO法人音の風、京都市東山区社会福祉協議会、京都市東部障害者支援センターらくとう、京都市東山青少年活動センター）で実行委員会を構成し運営を行う。

●事業計画

昨年度に引き続き、来場型による開催の見通しが立たない状況ではあるが、できる形を検討する。

事務局

●事務内容の見直しや作業の効率化を図る。

●正会員・賛助会員・ミュージックサロン会費徴収の合理化を図る。

●時流にあわせてホームページ、SNSを活用する。

2021年度役員・人員体制

●2021年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：國領亜由美

理事：滋野浩毅、木下裕史、馬場雄司、山下聡

監事：庄林幸士

●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀

アドバイザー：岡本芳孝、小野貴志

サポートスタッフ：小野貴志、大垣広晃、吉村裕子、加藤かず江、菊地美紀子、平井寛爾、山下聡

●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子

常勤職員：曾和泉、齋藤真人

非常勤職員：岡田美智子、長尾操、高見美智子、龍怜子、吉田匠、吉田遥、吉田啓子、ヘイナ啓子

会員交流

●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

●実施計画

会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。

※コロナウィルス感染症の影響により活動を休止することもある。